

Genius 5年生 家庭学習レポート(第40回)

国語

名前 _____

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント 07・14・21・28・35 を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で21の確認テストを行います。	
② 「夏期講習 知識の復習」冊子を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で「知識の復習③」の確認テストを行います。	
③ 第40回 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	
④ 第40回 宿題その二 [() の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑤ 11月中は「家庭学習用教材(11月)」に、12月からは「家庭学習用教材(12月)」に取り組む(大問一つずつ、それぞれ30分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付
① 第40回 授業で解いた演習の[記号選択]設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。	
② 第40回 授業で解いた演習の[記述]設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	
③ 第40回 授業で解いた演習の[ぬき出し]設問の復習 →文章中のどの部分が解答であったのか再度確認しましょう。	

担当からの連絡

今回は「嘘」をテーマとした随筆文を二本扱いました。どちらも、比較的読みやすい文章だったのではないかと思います。問題を解く際には解答の根拠を探すわけですが、まずは「同じ内容を述べている部分は線で結んでおく」、「対比になっている部分は⇒で結んでおく」など、これだけはやっておくというルールを自分で決めておくことをお勧めします。そうすると、実際に解答を作成するヒントがおのずと見えてくることが多いものです。

また、今回は、同じ「嘘」というテーマでも、□と□では対比的な内容となっています。□では「他人(相手)のための嘘」、□では「自分のための嘘」についてそれぞれ筆者の思いが述べられています。これらを自分には全く関係のないものとしてとらえるのではなく、自分の経験との関連を考えてみることで、抽象的な文章でも内容を把握できるようになってきます。身近に同じような例がなかったか、ご家庭でも話しあってみることが理解の一助となるのではないかと考えています。